

議会 だより

No.
153

町議会12月定例会

- 2 12月定例会
- 4 主な議決事項
- 5 一般質問
- 10 本会議の質疑から



めざましい活躍で島民に希望を与えてくれる八高吹奏楽部。
写真は1月17日に行われた文化フェスティバルでの演奏

第四回八丈町定例議会開催

12月8、9日の2日間、第四回定例会が開催されました。一般質問では5名の議員が登壇し、高齢者福祉策、合併処理浄化槽の普及・管理、大発生中のヤスデ対応策、ゴミ問題などについて問いました。



12月議会の様子

ヤンバルトサカヤスデは減らせるのか

ヤンバルトサカヤスデが、いま八丈島を席卷しています。鉢物など根つきの植物に付いて八丈島に上陸したといわれています。大発生は7、8年前から坂上地区を発端に始まり、住民に多大な被害を及ぼしました。今回は永郷、甚太、西見地区の都道周辺が顕著に見られます。



薬剤散布後、道路脇に積もるおびただしい数のヤスデの死骸

▼▼▼生態

ヤンバルトサカヤスデは、本来、落ち葉や廃材などを餌とし、有機物を分解してくれる有益な生物です。直接人体への被害はありませんが、多足類で見た目が不気味であることや、数の多さから恐怖を

感じる住民も少なくありません。また、自ら発生する青酸ガスの臭いもあるため、「不快害虫」とされています。

ヤスデの仲間には日本に200種類以上いて、中には大発生するものもいますが、通常数年で収束するとされています。しかし、八丈島の場合、



ヤスデの除去作業に支庁も町も動きました

天敵が少ないことや温暖な氣候にあつているためか、収束の出口が見えてこないのです。

▼▼▼ 町・支庁の対応

住民の苦情に対して町は、防除策の普及啓発、ヤスデ発生地区の調査、駆除剤の提供、発生地区への駆除剤散布やヤスデの除去などを行ってきましたが、ヤスデの分布は拡大

し、駆除対策費用は年々増額されてきました。今回、ヤスデの発生が都道に顕著だったことから、支庁職員や町職員も大量発生地帯に出向き、薬剤散布や散布後の清掃など対処もしました。しかし、ヤスデは大発生地区を変えながら現在に至っています。

町は環境への配慮も考え、一世帯あたり一月4袋までで4ヶ月分（9月から12月のヤ

スデの集団移動のピーク時に散布をする（想定）としていましたが、駆除剤を配布する月数を増やすことで、当面対応するという事です。

▼▼▼ 議会でも

今、議会でもヤスデ被害の対策を訴える一般質問がありました。住民の苦情を聞いた議員も多かったと思います。議会としても町や支庁に対し

て根本的な駆除対策と継続的な駆除剤の散布を求めています。と思っています。

▼▼▼ 根本的な対策は

ヤスデが蔓延する原因としては、①9月から12月のヤスデ自身の集団移動、②人為的移動が考えられますが、②については対策がたてられま

「植木・鉢植えの持ち出し」「土木工事の重機、車両の移動」「農作物、刈り草の移動」などです。異常に増殖したヤスデを行政が処理することも重要ですが、同時に住民も刈り終えた雑草や山積みの枯れ葉を忘れずにきちんと撤去し、ヤスデの好む環境をつくらないことも大切ではないでしょうか。

過去5年間の町のヤスデ対策費の推移

(単位：円)

年度	金額	内 訳
17	6,400,000	駆除剤費 6,400,000 委託料 0
18	3,254,000	駆除剤費 3,059,000 委託料 195,000
19	2,200,000	駆除剤費 1,900,000 委託料 300,000
20	8,510,000	駆除剤費 6,310,000 委託料 2,200,000
21	8,920,000	駆除剤費 6,720,000 委託料 2,200,000
計	29,284,000	駆除剤費 24,389,000 委託料 4,895,000

平成20年度一般会計・特別会計の決算を認定

議会で認定された各会計の決算は次のとおりです。

(単位：千円)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	7,788,920	7,370,767	418,153
用品会計	2,558	2,558	0
老人保健医療特別会計	104,331	102,517	1,814
介護保険特別会計	751,437	733,033	18,404
国民健康保険特別会計	1,371,680	1,526,690	▲ 155,010
合計	10,018,926	9,735,565	283,361

※一般会計、老人保健医療特別会計及び介護保険特別会計の差引額は、21年度に繰り越され、国民健康保険特別会計の▲1億5501万円は、21年度国保会計の予算より繰り上げ充用してきます。

全員賛成で採択しました

八丈町高齢者サービス施策の

充実を求める請願書

八丈町の高齢化率は32%で高齢者施策の充実喫緊の課題です。

八丈町は昨年7月「高齢者の実態を調査・把握して町独自の施策を検討する」として、高齢者サービス等検討委員会を庁内に設置して、平成21年度からの施策の検討を始めました。

また、昨年7月から寝たきりのお年寄りに対する介護用品の支給条件の緩和を図り、従来の3倍の世帯に支給対象者が拡大されました。これらの施策は、大きな前進であり高く評価できます。

八丈町の高齢者が健やかな生活を送れるよう、島の実態に即した更なる施策を求めます。

請願項目

- 1 お年寄りにわかりやすい「八丈町高齢者施策の案内書」を作成すること
- 2 介護保険料、サービス利用料の軽減・減免をすること
- 3 老人保健施設の誘致を図ること

11月臨時議会主な議決事項

11月27日第3回八丈町議会臨時会
が開催されました

- 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 ほか
条例改正5件
- 土地の買入れについて

12月議会主な議決事項

- 平成21年度八丈町一般会計補正予算 ほか補正予算6件
- 八丈町介護保険条例の一部を改正する条例 ほか条例改正1件
- 旅券の申請受理及び交付等に係る事務委託の変更について
- 八丈町大賀郷永郷地区内造成工事請負契約
- 町道の路線の認定について
- 平成20年度八丈町一般会計決算認定 ほか決算認定5件
- 平成20年度八丈町一般会計継続費精算報告について ほか報告1件
- 八丈町高齢者サービス施策の充実を求める請願書
- 八丈町高齢者サービス施策の充実を求める決議



奥山 幸子 議員

◆所要時間 39分

町の現状に即した高齢者介護を求める

答 町民のニーズを調査し、事業者と話し合っ
ていきたい

質問 養和会の養護老人ホームの老朽化、施設入所希望者の増加、在宅介護の抱える問題など今町が早急に解決しなければならない課題は山積している。小さな自治体にふさわしい地域密着型の在宅サービスこそが、今町が注ぐべき介護のあり方であり、地域密着型のサービスの意義や

補助制度について町から発信し、島の中から事業者が出てくるよう支援すべきと考える。高齢者介護の施策を進めるにあたって、①小規模多機能型居宅介護、デイホーム、グループホーム、宅老所など地域密着型の多様な在宅サービスが展開できるように、町が支援する考えはあるか。②老

答 笹本 重喜 健康課長
町としては、在宅でサービスを受けながら生活していたくことを基本にしている。やむを得ない事情があつて在宅での生活が困難な方には、特養においてポイント制で高い順から受入れ、養護につい



地域密着型のサービスを…

ては申し込み順で対応している。①夜間対応型訪問介護については、町民のニーズを調査しながら養和会に働きかける。認知症対応型通所介護（デイホーム）については、現在、養和会で行っていて、24年度開設予定の事業者もある。小規模多機能型居宅介護



山下 松邦 議員

◆所要時間 5分

町営温泉の隣接地に老人ホームの誘致を

答 構想が具体的に提示されていないので回答
できない

質問 町営温泉ザ・ブーンに隣接する町有地と引湯権の提供を受け、老人ホームを建設したいというNPO法人の要望に対し、雇用や人口減少問題の解消を併せ、受け入れる考えはないか。

答 笹本 重喜 健康課長

要望があつたNPO法人の構想では、シニア住宅、介護付き有料老人ホームに高度医療検診センターや商業施設も兼ね備えた総入居者数800人の施設だと伺っているが、入居費や島内の高齢者が利用できるような施設なのか、具体的な発表がないので、町の

高齢者福祉策を預かる立場としては、今の段階では回答できない。しかし、人口増や新たな雇用の場を生むということを考



温泉つき老人ホームの誘致を

えれば、魅力的な構想であるため、今後話し合いの中で具体的になっていけば、町としても検討していく。

については基準が高く参入業者が出ていない。都補助制度があるが、町からの支援は検討したい。

②養和会とは定期的に話し合いをしていて、今後の事業展開についての構想を示すようお願いしている。これをすり合わせ、全体的な介護サービスの将来像を考え、行動したい。

合併浄化槽の普及をどのように進めていくか

答 市町村設置型へ検討すべきと考えている

質問 汚泥再生処理センターの建設が始まろうとしている今、町が次になすべきことは合併浄化槽の設置の普及である。設置している世帯と未設置世帯との負担の格差や島の自然環境に及ぼす影響を考えると、早急に普及を進める必要がある。

①町はどのように普及を図っていくか。②合併処理浄化槽処理費用についても公平性が保たれた料金設定が必要だと思うが、町の見解を問う。③設置を推進するために住民

への周知はどのように進めていくか。また設置後の世帯でも点検・清掃をしている世帯としていない世帯があるが、周知の徹底を求める。④汚泥再生処理センターの維持費が膨大になると聞くが、住民が負担する処理料金でセンターの維持管理費はまかなえるか。⑤浄化槽を設置している場合と未設置の場合で環境への負荷の違いを示す資料はあるか。

答 菊池良企画財政課主幹

町では現在、設置する世帯へ補助金を交付することで合併処理浄化槽を普及させようとする事業を行っている。例として、一般的な5人槽の合併処理浄化槽を100万円で購入した場合には35万4千円を交付している。21年4月1日現在で設置総数は638基、普及率は約14%となっている。集合住宅は1世帯に1基は必要ないため、その数を差し引いてもまだ十分とはいえない状況である。

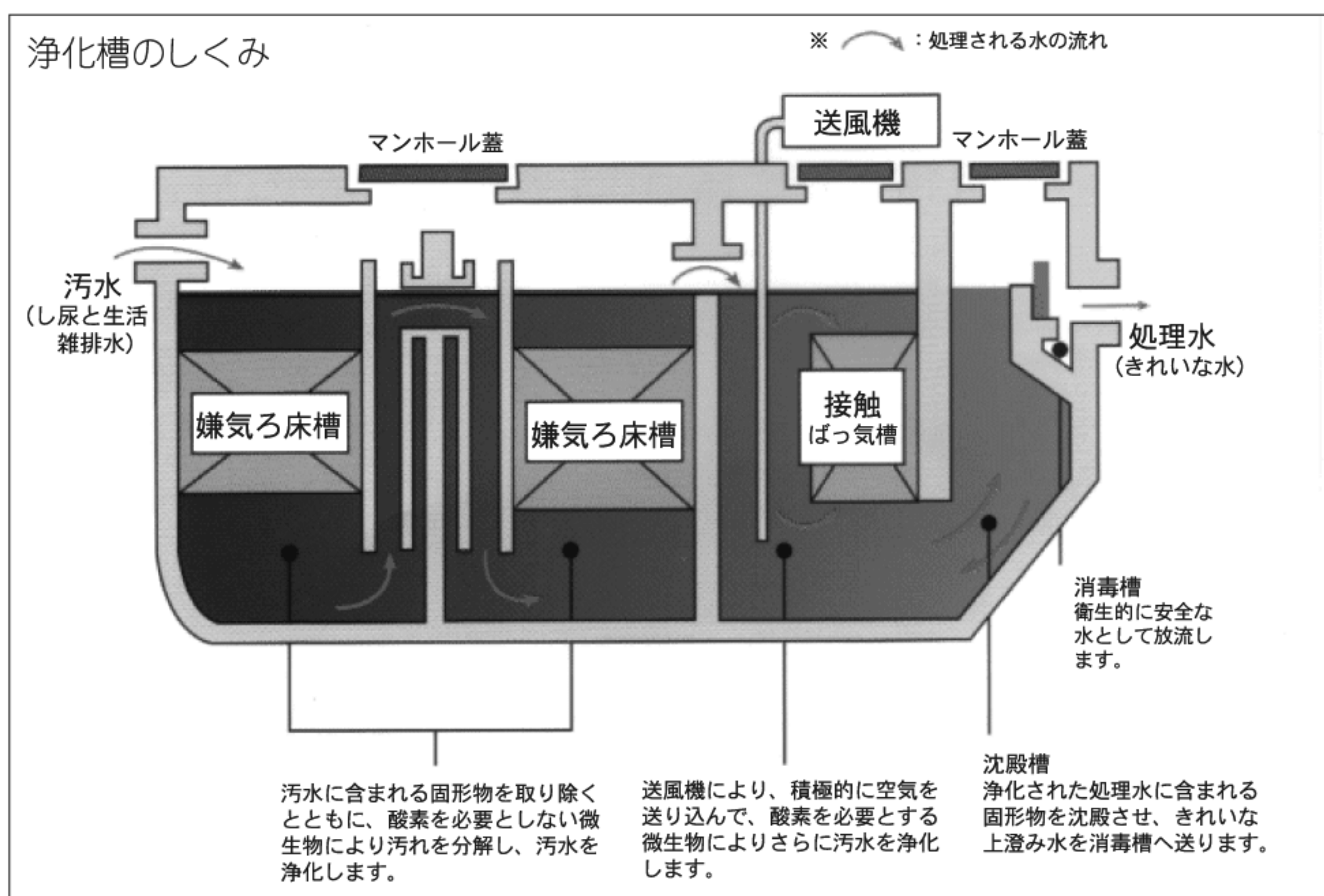
①合併処理浄化槽の設置を促進するために、八丈町が設置主体となって合併処理浄化槽を設置するあらたな事業「市町村設置型」を検討すべ

きと考えている。②公平性を保つためにも市町村設置型の設置を普及させていく。そのための周知活動も重要と考えている。④処理費用だけではセンターの維持費はまかなえないが、環境行政としてやっていく。⑤比較資料はない。

答 山越整住民課長

③町の指導は必要と考えている。来年度、全軒調査の実施を予定している。

市町村設置型とは？
住民が分担金、使用料を負担し、市町村で設置・管理を行っている浄化槽。



大発生中のヤスデ対策を！

答

今後は誘引殺虫剤の使用も検討している



菊池 陸男 議員

◆所要時間 50分

質問

7、8年前から坂上で大発生しているヤンバルトサカヤスデ（以下ヤスデと標記します）は発生地域が拡大している。そこで次のことを問う。①島内のヤスデ発生分布を把握しているか。②住民の要望に応えた駆除剤の配布体制となっているか。③異常発生している地区住民と懇談会を開く考えはないか。④都道の駆除対策は管轄する支庁が担うべきであるが、都道の雑草、落ち葉、泥の除去、薬剤散布の実施、町と支庁が共同で駆除対策を研究し、それにかかる予算措置を要望する考えはないか。

答 山越 整住 住民課長

ヤスデは人為的な侵入生物で、徹底した排除が望ましいが驚異的な繁殖力で排除が困難とされている。八丈島では平成14年に坂上で発生が確認されて以来、分布を拡大している。①については、町では、

薬剤メーカー、支庁、保健所と5年にわたり生態調査を実施し知見を集めてきた。現在は、11月中旬に島内70ヶ所で1平方あたりの密度と成長段階を調査し、12月中旬にも調査する。②については、現在、町では、鹿児島県と薬剤メーカーが共同開発した薬剤を毎年配布しているが、環境への配慮も必要なことから集団移動のピークに使用することを想定し、一世帯あたり年間4袋（4ヶ月分）の制限を設けている。不足分の対応や、壁面用の液剤を農協等で購入できる体制も取っている。③

要望があれば懇談会は開催する。④支庁の全体的な取組みが軌道に乗るまでは発生地域住民の不快感被害の排除を優先し、緊急措置として動くことも町の役割と考えている。ヤスデ対策関連では、当年度892万円（需用費672万円、委託料220万円）を予算計上しているが、誘引殺虫

剤の試験的な使用も検討している。



石垣の隙間に群れるヤスデ

島外へ通院する患者へ航空運賃の助成を

答

助成基準を設けることは困難であるため検討できない

質問

町立八丈病院で対応できない患者は、島外の病院で手術や術後の検診をせざるをえないが、島外へ通院する患者にとって航空運賃は大きな負担である。そこで次のことを問う。①年に何回も定期的に島外へ通院する患者を把握しているか。②他の離島で島外への通院患者に対し、自治体が交通費等を負担するケースを把握しているか。③通院の回数に基準を設け、島外へ通院する場合に交通運賃の助成をする考えはないか。

答 福田 高峰 健康課長

①、③については、町立病院では島民のニーズにできる限り応えるよう取り組んでいるが、当病院で対応できないため、島外の医療機関にかかるなければならない患者の交通費や滞在費は相当かかると認識している。

しかし、島外へ通院する別の理由として、より高度な医療を受診したい、保険適用外医療など特殊なもの、患者の事情により異なるため、回数の把握含め助成基準を設けることは難しい。

答 佐々木 眞理 企画財政課長

②の離島における交通費の助成については、把握できたのは、小笠原村では診療所があるが、高齢者が島外の病院にかかる場合、船賃の半額割引や、村で出産ができないため出産一時金とは別に40万円の手当を支給していることや、新潟県粟島浦村では無医村のため、船賃の一部助成（回数や一部所得制限あり）の実施、隠岐の島町では病院があるが、妊婦検診で島外の医療機関で出産する必要が生じた場合に交通費と滞在費の一部を助成している。

八丈町産業振興資金の貸付復活を！

答 保証協会等を間に入れる方法もあるが利率が高く実現は困難

質問 町は自治体融資制度として「八丈町産業振興資

金制度」を約40年前に制度化し、町と農協が2000万円ずつ出資し、中小企業者、農業者、漁業者へ融資を行ってきた。

ところが、農協は一部の継続融資を除き貸付業務ができなくなつたため、その原資は活用されていないが、発足以

来の貸付実績を示せ。また、借り手にとって手続が簡便で重宝な自治体融資制度としてさらに内容を改善し復活させる必要があると考えるが町の考えを問う。

答 小川 一 産業観光課長
これまでの実績は、延べ1

81件、貸付総額2億4089万円。現在、全額精算済みである。

貸付の復活については、保証協会等を間に入れる制度を進めていく考えもあるが、利率が5%前後と高いため、難しい。

新庁舎建設と住民サービスの向上について

答 住民の手続きがスムーズにできるよう入り口近くに窓口を集約する



菊池綾子 議員

◆所要時間 39分

質問 平成24年完成予定の新庁舎は、職員にとっては使いやすい、住民にとって入りやすいものが望まれるが、

①メンテナンスを十分に考慮し、シンプルであることを求めるが町の考えは。②旧庁舎ではできなかったが、新庁舎でできる住民サービスや、職員の心構えなど完成までに進めていくことが多くあると思うが、町はどのように考えているか。

答 菊池良企画財政課主幹

①新庁舎は、ユニバーサル・デザインはもとより、十分な駐車場、既存の机やイス、

ロッカーを計測し設計に反映した上で職員のすれ違いや移動も楽なスペースを確保している。

②住民サービスについては、新庁舎には全課が入るので手続が新庁舎で一括してできることや、高齢者の利用が多い課を入り口近くに集約させ、できるだけ移動が少なくして済む配置を考えている。

ユニバーサル・デザインとは？

バリアフリー・デザイン（障壁のないデザイン）と同義語で、多種多様な要因によって利用者を差別化せず誰もが

水海山・登龍の土砂崩れについて

答 管理型最終処分場建設の見直しはない

質問

最近、登龍では土砂崩れなどで通行止めになることがあるが、水海山付近の道路は大きな穴がいくつもあり、脆弱な地盤であると思うが、①政権交代により事業の見直しが叫ばれる中、管理型最終処分場の最適地という考えは見直しの対象とならないのか。②同処分場の地盤強化をするために6億8000万円の前算が追加されたが、そ

共有可能な状態を実現化する製品や環境のデザインを意味します。

の事業内容の説明が未だにされていらない。町長は東京都島嶼町村一部事務組合（以下一組）の議員として住民に説明をするべきではないか。

答 山越整住民課長

①建設の見直しはない。②広報10月号に折り込んだ一組の説明のとおり、ボーリング調査や土質試験等の試験結果に基づき、現地発土土を利用して盛土及び沢地形底部にて、盛土の安定性や地盤沈下の抑制などを図るため、26億8600万円の積算を一組が行つたもの。工事内容の説明については、今後一組が行う予定である。



佐々木 治 議員

◆所要時間 17分

国土調査後の地番不明の土地及び現地確認不能地
家屋を新築した場合について

答 現況調査をしないことのように対応するかは
回答できない

質問 ①地番不明の土地に家屋を新築した場合、どのように課税するのか。②住居表示はどうか。③農地法上の適用はどうか。

答 伊勢崎 孝久 税務課長

①②については、現況を見

水道財政と設備及び地下水利用について

答 費用削減に努めているが、3600万円の赤字を見込んでいる

質問 島内における水道使用量の減少と高度浄水処理施設などの維持管理費の増大で赤字が膨らみ、料金の改定が余儀なくされている。

①きれいでおいしいとされる八丈の水に高度浄水処理施設は必要か。②処理施設の維持管理費の試算と現在状況は予測できていたか、③使用量の減少の一因として大口利用

者が独自に井戸を掘ったことがあげられたが、地下水は住民全体のものとして、きめ細かな条例を策定し、守っていくべきではないか。

答 奥山 拓住民課長

①高度浄水処理施設建設は、クリプトスポリジウム原虫などを防止し、水質安全基準を保持していくためにも適正であったと考える。②年間1400万円の維持管理費を試算しているが、急激な使用水量や人口減少等は予測できず、費用の削減にも取り組んできたが平成21年度には3600万円の赤字を見込んでお

てから評価という手順となるが、現況調査をしないと課税や住居表示はどのようになるかは回答できない。

答 小川 一 産業観光課長

③については、農地法に該当しない。

り、料金改定の提案となった。③水道水源の保護条例については地下水を採取することに一定の規制がかけられる「八丈町地下水採取の規制に関する条例」が制定されており、自然公園法の規制と本条例の規則に基づけば十分に対応できると考えている。

こんな質問もしました

質問 ごみ減量化や有料化は、子どもを含め広い年齢層に周知を

答 出前授業、出前懇談会を実施し普及啓蒙活動を継続していく

現地確認不能地は、なぜ評価証明ができるのか

答 土地課税台帳の登録事項があれば証明ができる

質問 現地確認不能地は、固定資産の評価していないが、なぜ評価証明が発行できるのか。

答 伊勢崎 孝久 税務課長
固定資産として評価してい

クリプトスポリジウム原虫とは？

感染している人や動物などの排泄物を介して感染します。感染すると激しい下痢が持続し、嘔吐、発熱などが伴うことがあります。塩素殺菌などに強く、特效薬もないため、水道の管理者は、水道水源の原水の濁度の監視や水質検査、クリプトスポリジウムの定期的な検査を行っています。万が一クリプトスポリジウムが検出されると給水停止となります。浄水場では膜ろ過などのろ過方式でクリプトスポリジウムを除去できます。

ない現地確認不能地の評価証明発行については、土地課税台帳等に登録されている事項について証明を発行している。

本会議の質疑から

住宅 坂上の一戸建て



長戸路義郎議員

坂上の一戸建て住宅の建設は来年も継続していくのか。坂下の住宅へ入居希望者が多いが、坂上の住宅では空き家があるが坂下へ建設すべきではないか。

奥山博文議員 少子化対策としてなら、耐用年数や維持管理費を考え、鉄筋の集合住宅にすべきでは。

田村六郎議員 坂上の一戸建て住宅はコストが高く、効率が悪いという声もある。見直すべき機会ではないか。

町長 坂下については、民間経営のアパートが多くある

が、坂上には少なく、自治会が少子化対策として、候補地の提示をしながら住宅建設の要望しているため進めている。

町営住宅は利便性の良い場所に

長戸路義郎議員 大賀郷の原山団地の代替地は、旧国際観光ホテルの隣地ではなく、利便性の高い別の場所にするべきではないか。

産業観光課長 町営住宅用地として購入したので、現時点で変更はない。

釣り人に救命胴衣着用の義務付けを



土屋博議員

釣り客に対して釣具店、釣

り宿等で着用や指導してもらい、さらなる事故の防止を。

奥山博文議員 先日神湊で、釣り人が波にさらわれる事件を受け、救命胴衣の着用を条例化するべきではないか。

産業観光課長 現在、支庁の港湾課と条例化までには至らないが、着用推進の方向で話し合っている。

救命胴衣を着用しましょう！



議会では、釣りを楽しむ方々へ救命胴衣を着用してもらおう策はないかと、何度か取り上げています。島民、観光客を問わず、磯釣りはもちろん、防波堤や、湾内の釣りでも、天候の急変や高波に備え、救命胴衣を着用しましょう。

火災発生時の消防団員の招集



菊池孜行議員

有事を知らせるため、消防団幹部に無線を渡しているが台数を増やして団員の招集をスムーズにすべきではないか。

菊池陸男議員 招集を迅速に行うために、携帯電話の電子メールなどを活用できないか。

総務課長 無線は1台40万円ほどするものなので、台数を増やすのは難しい。電子メールで団員に一齐配信するよう改善したい。

島ことばの保存

菊池陸男議員 八丈島の方言を保存するために、新年度は予算化し、本年度実施した講座については新年度に予算化するか。

教育課長 今年度の報道を受け、教育目標に掲げ、学芸会や副読本への掲載、授業等でも積極的に取り入れていく。

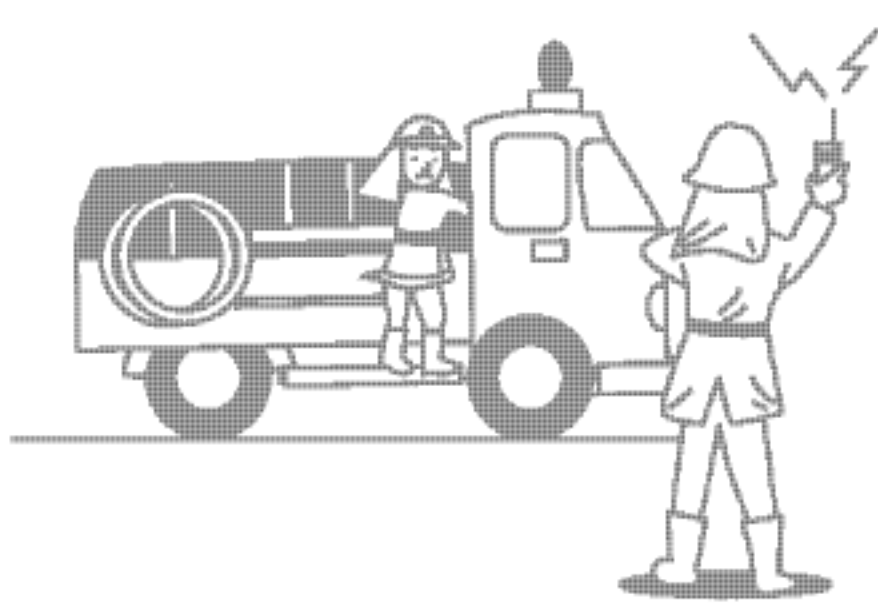
時間外診療の対応



奥山博文議員

急患に値しない患者が、時間外診療に来た場合、手数料を取っている病院が今増えている。町立病院でも実施してはどうか。

病院事務長 そういった患者の対応に医師も苦慮している。今後は料金に付加をしていくことも必要と考えている。



議会日誌

- 11月5日 第20回東京都道路整備事業推進大会
(菊池綾子議員)
- 6日 東京都島嶼町村一部事務組合第1回臨時会(議長)
平成21年東京都島嶼町村会・同議長会
第2回合同会議(議長)
平成21年東京都島嶼町村議会議長会・
第2回臨時総会(議長)
- 9日 東京都町村議会議長会役員会
東京都町村議会議長会臨時総会
東京都町村議会議長会現地研修会
(議長)
- 10日 東京都町村議会議長会現地研修会
(議長)
第28回離島振興市町村議会議長全国大会(議長)
- 11日 第53回町村議会議長全国大会
(議長)
- 16日 八丈町議会議員全員協議会
一般旅客自動車運送事業検討特別委員会
- 19日 平成21年度第3回(財)東京都島しょ振興公社評議員会、港区への要望活動
(議長)
- 27日 第四回八丈町議会臨時会
経済企業委員協議会
- 12月1日 議会運営委員会
- 6日 故川島忠一都議会議員の通夜・告別式
(議長)
- 8日 第四回八丈町議会定例会
- 9日 /
- 21日 故川島忠一都議会議員お別れ会
(議長)
- 24日 平成22年度離島振興関係国会予算対策運動〔1日目〕(議長)
- 25日 平成22年度離島振興関係国会予算対策運動〔2日目〕(議長)
天皇陛下御在位20年東京都慶祝の集い
(議長)



ゴミ分別の細分化



田村六郎議員

ゴミは細分化され減量化が進んでいるが、家庭から出る生ゴミについて分別収集できないか。クリーンセンターの

焼却炉の延命化を図れないか。

住民課長 住民懇談会ではコンポストに関するさまざまな要望や意見が多かった。次のゴミ処理問題協議会で出された要望の中から早く実現できるものを検討していく。

事業者の清掃手数料

奥山幸子議員 事業者の支払う清掃手数料は4円/で、あるが、安いのではないかと。排出量の調査をすべきではないか。また、島内には600軒ほどの事業者が存在すると思うが、納入漏れのないよう調査すべきではないか。

住民課長 都内では現在32円/まで上がっている。で、事業者の清掃手数料の値上げの必要性を感じている。事業者のゴミを実測するのは不可能であるが、新たな事業者に関しては、商工会や保健所などへ届出の際、清掃手数料の申請をお願いしている。

八丈島初のJリーガーになった奥山武宰士さん(18)のアルビレックス新潟との調印式が10日、八丈島内のホテルで多くのサポーターが見守る中で行われた。Jリーグの開幕は3月6日。夢のピッチに武宰士選手が立つ日はそう遠くはないはず。八丈島出身の若い力がさまざまな分野で活躍し、島の活力になっていくことが期待される。



3月の定例会では
新年度予算案を審議します。
皆さまの傍聴を
お待ちしております。

編|集|後|記

子どもの頃、近所の雑貨店でよく買い物をしました。当時はアメ玉が一個50銭で、1円玉を握り締め二個買いに行きました。チョコレートも売っていましたが、高くて買えませんでした。形や大きさにより値段の違うチョコレートを子ども心にどうしても買いたくて知恵を絞ったものです。

当時、私の家ではニワトリを飼っており、縁の下で卵を産んでいましたので、私の日課は学校から帰宅して縁の下を覗くことでした。卵は現金と同じ価値を持っていたので、母親

は卵と日用品を交換していました。

チョコレートを買うにはどうしても卵が二個必要でしたが、卵の管理を母親がしていたので、最後の手段として縁の下にもぐって卵を産むのを待ったことを覚えています。

昨年12月の定例議会では、平成20年度の決算認定が行われましたが、財政状況の厳しい八丈町の現状を審議する中で、「知恵を絞ることの大切さ」を痛感したのは私だけではないと思います。(0)

発行人 八丈町議会議長 沖山宗春
編集 議会だより編集委員会
委員 佐々木治 奥山幸子
田村六郎